

<p>&lt;タイプ1&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上の立場になったときこそ、上がしっかり働き、よい上司にあること。長いお休みは部下が先で休めるときに上司が休みを取る、と聞き、私も上になったときにそうなりたと思った。</li> <li>・後藤新平はエニアグラムのタイプは何番か。</li> <li>・スティーブ・ジョブズについて書こうと思う。</li> <li>・100年生きたら⇒3万6千5百日余⇒もっと一日一日を大切にしていきたいと思った。</li> <li>・自分に言い聞かせる肯定的な言葉は、今の自分に必要だと思うので役に立った。</li> <li>・人生毎日大切に生きていこうと改めて思った。</li> <li>・久恒先生と福沢諭吉は似ているところがあると思った。</li> </ul>	<p>&lt;タイプ4&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史人から学べることは多い。自分も何かを見つけて社会に出て行く。</li> <li>・メモを残すこと。「人のお世話にならぬよう人のお世話をするよう そしてむくいを求めぬよう」 後藤新平のこのフレーズが気になった。交通網の整備の元は、ヒトラーも作っていた。</li> <li>・目の前にあることに力を注ぐ。自分の将来、5年後、10年後の姿、目標を持つことも大切だと感じた。</li> <li>・中学生の時、台湾の先生に日本の民政長官を紹介された。今回日本人の先生がもう一度紹介してくれて、すごく新鮮だった。台湾人は様々な日本人が台湾でやった建設に対して本当に感謝の気持ちを持っている。争いもあったが、いい評判が出回っていると思う。</li> <li>・水戸光圀「大日本史」の大プロジェクトは、着想し構想し計画し実行していくという順に250年かけた。</li> <li>・後藤新平の名前は耳にしていたが、とても新鮮だった。アイデアと実行の人、口だけではなく実行する姿は、見習わなければならない。</li> </ul>	<p>&lt;タイプ5&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京はゴチャゴチャしていて災害に弱そうだと思っていた、昔から色々考えられていると知り意外だった。</li> <li>・着眼と計画をつなぐのは構想力というのは、とても大事なことだと思った。偉い人でもメモを取っているのだから、とても大事だと思った。</li> <li>・処世訓の3つの中の「疑惑するよりは活動せよ」の言葉にすごいなと感じた。</li> <li>・水戸光圀は諸国を漫遊していないと言う人がいるが、それを抜きにしても、凄い人だと改めて思った。</li> <li>・今の東京があるのは後藤新平のお陰だと思った。</li> <li>・後藤新平は、何事にも方針を決め、十分に自分の才能を発揮することができた。</li> <li>・処世訓はとても為になったので、ずっと覚えていようと思った。</li> <li>・自分に言い聞かせる肯定的な言葉を参考にしていこうと考えた。</li> <li>・毎日コツコツ経験を貯める。ガンジーの「明日死ぬと思って生きよ。永遠に生きるとして学べ」が大好きです。</li> <li>・陶芸職人になる。これを主な仕事とし、まちづくりにも携わる。その後、徐々に家の周りを開拓し、コミュニティスペースや農園を作る。小遣い稼ぎの場にまでできたら旅に出る。世界旅行する。後、次に残すべきものを考え、選び大事に残し、伝える。</li> </ul>
<p>&lt;タイプ2&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後藤新平さんについて多く学んだ。何事も方針が明快であるのも後藤新平の特徴。この人のような生き方もしてみたいと感じた。</li> <li>・先のことまで見通しているのが凄いと思った。ボーイスカウトの総裁だったことに驚いた。</li> <li>・後藤新平の「自治三訣」は本当に素晴らしい。</li> <li>・宮崎駿は台湾でとても有名な人です。今日先生は、台湾の歴史を紹介したが、私は台湾の歴史が苦手によく知りません。</li> <li>・水戸光圀の製作していた本が完成までに250年かかったことに驚きを隠せなかった。</li> <li>・水戸光圀について良い話が聞けて良かった。</li> <li>・宮崎駿は日本の宝の一つだと思った。世界から見て評価の高い人間をテーマにして、レポートを書くことに決めた。</li> <li>・後藤新平はエニアグラムの何番なのか気になる。</li> </ul>	<p>&lt;タイプ6&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メモを取るべき。経験に勝る物なし。</li> <li>・得た物をしっかり記憶して何か活かせたら良いと思う。</li> <li>・小佐野「事業をやるには三つの目が必要だ」この名言が企業を志す私には響いた。「私しない」自分の為に使わない。この言葉も初耳で教訓としたい。中村天風---否定的な言動はやめて肯定的な言動を心がけたい。後藤新平の自助、互助、自制。</li> <li>・自分には運があると思込み前向きに積極的に物事をとらえようと思った。後藤新平の「よく聞け、金を残して死ぬ者は下だ。仕事を残して死ぬ者は中だ。人を残して死ぬ者は上だ。」意味を詳しく知りたい。</li> <li>・偉人という概念が分からなくなるので、改めて説明してほしい。</li> <li>・宮崎駿さんの記念館が存在しないのは驚いた。</li> <li>・着想⇒構想力←計画 これについて自分はぴったりだと思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レポートはスティーブ・ジョブズにしようと思う。後藤新平。先見の明がない人は真のリーダーとは言えないのではないか。昔の方が強くそして懐の深いリーダーや人間が多かったような気がする。(例)田中角栄</li> <li>・後藤新平はどんなときも乗り越えていく人だと思う。</li> <li>・松下幸之助さんの哲学や言葉に感銘を受けた。「古い経営の根幹は人であることを知らねばならない」という言葉。経営するには、1人の小さな力が協力し合い、その小さな人との繋がりが一番大切である。と教えられたような気がした。</li> <li>・後藤新平が今の日本に足りない構想力を持っていたことに尊敬した。</li> <li>・今日一日を大切に。T-nextの出欠状況確認で、6,7回が空欄になっていて気になった。</li> </ul>
<p>&lt;タイプ3&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎駿の考えは芯があり全くズレがない。</li> <li>・もっと一日一日を大切にしていきたい。</li> <li>・毎日流れるように生きているが、後悔しないように気を付けて生きてはいる。おかげでストレスなどを感じることはないし風邪も引かない。</li> <li>・後藤新平が今の時代に生きていたら、大きく何かが違ったかも知れない。</li> </ul>		

<タイプ7>

- ・偉人達の構想力を見習わなければいけない。
- ・手塚治虫の漫画に親しんできたが、アニメの分野では批判的だったと知り意外だった。
- ・宮崎駿さんを選ぶ。現代の日本では彼のような方は現れないと思う。
- ・水戸光圀のエニアグラムは何番なのか？
- ・人生は最大の事業。
- ・豊臣秀吉か、自営業している父かで悩んでいる。
- ・スティーブ・ジョブズなど海外の偉人にしたい。
- ・肯定的な言葉を自分に言い聞かせたい。

<タイプ8>

- ・後藤新平の帝都復興構想に驚いた。道路と公園は壊れないという事業が印象に残った。
- ・後藤新平は日本の改革のみに収まらず台湾にも大きな影響を残した素晴らしい人。今の日本でも後藤新平の政策が進んでいて大きな衝撃を受けた。
- ・後藤新平さんの「金を残して死ぬ者は下だ。人を残して死ぬ者は上だ」の言葉の真意を知りたい。
- ・後藤新平は仕事師としての切れ味が凄い。
- ・自助・互助・自制。これを全ての人ができるれば世の中は非常に良いものになる。同感した。
- ・白洲次郎「人間は地位が上がれば上がるほど、役得を捨て、役損を考えろ」
- ・すぐ忘れてしまう。メモを取ることを習慣づける。
- ・北野武を考えている。

<タイプ9>

- ・「三鷹の森 ジブリ美術館」へ行った時の話から、宮崎駿がどんな目的でこの美術館を建設したか少し分かった気がした。私も周りの人々に「すごい働き者である」「思い入れのある人」などと言われるくらい仕事に情熱を持ってやれる人になりたいと思った。
- ・人間は構想力がなければ大きな偉業は成し遂げられないと感じた。
- ・構想力=着想 計画にまで落とし込む力。図解力。
- ・夏目漱石を研究する。
- ・スティーブジョブズの考え方が素晴らしいと思う。
- ・後藤新平に注目した。被災地に対しての募金活動など、彼等ほどではないが少しずつ協力していきたい。
- ・人生を構想するという事に興味を持った。
- ・今日一日を大切に無駄に出来ないと思った。

<タイプ?>

- ・後藤新平。関東大震災後スピーディな対応を行い、中心人物だったことを知り、尊敬しかないと。思った。
- ・歴史の流れと時代背景が興味深い。
- ・辻村寿三郎さんが良いと思った。
- ・後藤新平は、拓殖大学学長でもある。
- ・事業構想=人生の構想。人生をどのように生きるかを構想していく。
- ・福沢諭吉に興味がある。調べてみたいと思った。本などを読んで勉強してみたい。
- ・後藤新平さんをさらに深めて調べたいと感じた。もっと性格のエニアグラムもやってほしい。
- ・世界の歴史に日本のことを1ページでも書いてもらえなければ世界の人達に、日本を知ってもらえないからこの言葉はとってもぐっときた。
- ・世界で名を残せるような人物になりたい。メモをとることを大事にしていきたい。
- ・人に迷惑をかけちゃだめだよ。と言われているが、後藤新平の名言からなのかもしれない。と思う。
- ・鯛も集まれば強い。このような言葉がグッときた。
- ・後藤新平さん、特に構想力に関して印象に残った。いろいろな人の言葉が心に刺さった。
- ・なぜ偉人達には、こんなにも、人に影響を与える「伝える力」があるのだろうか。
- ・毎回先生が紹介してくれる人達は、凄と思う。
- ・後藤新平は高校の頃授業で少し取り上げられたが、今回の講義で深掘できて良かった。後藤新平をもっと深掘していきたい。

- ・嫌なことがあったら、ネガティブなことは考えず、自身の肯定的な言葉を考える。
- ・人生を構想するために、私は体験・経験が必要だと思う。何事も恐れずに挑戦してみたい。
- ・一芸とは一つの芸事に打ち込むことで「心の修業」に励み悟りの境地になる、この言葉を成る程と思った。
- ・1年365日、100年生きて36500日余という言葉は、とても奥深く数字にするととても膨大だと思った。
- ・自分も目標を高く持って生きていかなければならないと感じた。
- ・今の東京の原形は関東大震災後に出来たもの、後藤新平が台湾や満州を発展させ自力させたことを学んだ。日本人として生きていく上で知っておかなければいけない人だと思う。レポートは秋元康さんにする。

- ・毎回、偉人のストーリー、育ち、名言など、すごい人の言葉などを聞けるのでこのクラスは好き。私も偉人をリスペクトして大きい人間になっていきたい。
- ・メモをとり、忘れないようにして、次に生かせるようにします。
- ・どんな人でも1人では成功はできないと気付かされた。
- ・今回の講義で、構想力や活動することの大事さを知ることができた。
- ・常にメモを取り、重要事項を逃さぬよう頭に入れる。宮脇俊三の「短い言葉で説明できないことなどおもしろい」心に触りました。
- ・水戸光圀の話が一番印象に残った。
- ・僕は「初志貫徹」が好きである。
- ・構想力について考えさせられる講義だった。
- ・後藤新平がボーイスカウトの総長だったことには驚きだった。自分をボーイスカウトをやっている。後藤さんのことを調べるのもありかもしれない。
- ・人が話していること授業のことをメモする。
- ・宮崎駿について調べたいと思った。
- ・後藤新平、板垣退助に「あの男は医者にしておくのはもったいない」と言われたという話が面白かった。
- ・松下幸之助に興味湧いた。
- ・マッカーサーに説教するのは凄と思った。NHKが東京放送と言われていたのは驚いた。
- ・自分はネガティブな考えを持ってしまうことが多々ある。プラスに考えられるようになりたいと思った。
- ・消極的なことを言わない。不運なことを言うとならない。というのはその通りだ。
- ・構想力は自分も足りてないと思った。
- ・いつも行動が遅いので、考えさせられた。
- ・メモをとることが大切。とらないと忘れてしまうから。これからはしっかり学んだ事をメモにとるようにする。
- ・宮崎駿をもっと詳しく知りたい。
- ・事業3つの日。虫・鳥・魚の日。
- ・後藤新平の言葉は、人を動かす何かがあると思った。